

よもぎ餅作り!



散歩で見つけた出たての小さなヨモギをゆめとまに持ち帰り、すぐに湯がいて水にさらしてアクを抜きます。次は「すり鉢ないか?」の声。「もっと細かく々」と腕の力全開です。白玉粉と混ぜると何とも言えないきれいな若草色のお団子が出来ました。



「身近な自然の恵み」と「生活」はヨモギ団子のほろ苦い香りに重なり、これからもその人の味を感じながら、共に過ごしたいなあと…。食欲と共に次は…と楽しみです。

畑の実いぞくぞくと…お腹いきいき♪



暖かくなり、活動的になってくると畑の野菜たちも元気に順調に育ってきました。

大根の間引き菜は浅漬け、ゴマ油炒め、粕汁の具に、ネギは味噌汁に、ニラはチヂミにと変身。Tさんは、「ゆめとまに来ると健康と長寿と両方手に入る」と伝えてくださいました。その通りですね。

ゆめとま前に掲示板ができました!!

去る四月某日晴れ渡る天気の中、ボランティアのOさんご夫妻が、ゆめとま前フェンスのところに手作りの立派な掲示板を設置してくださいました。雨や雪にも耐えるカバー付きの掲示板です。ゆめとま便りはもちろんのこと、ゆめとまの日頃の活動やご利用頂いているみなさんの作品など活き活きな情報を地域の方に、この掲示板の中から発信していきたいと思ひます。



ゆめとま便り No.36

2018年5月



社会福祉法人近江ちいろば会
ゆめとまの家おしどり

〒520-3244

湖南市サイドタウン

3丁目8-33

TEL: 0748-74-8880

fax: 0748-74-8881

去る、4月28日(土)「おしどり つつじ祭り」を開催しました。ゆめとまと、「デイケアの家おしどり」と合同で毎年バザーを計画します。まず、なぜこのバザーを行うのかを意見を出し合います。そして、目的を考え、テーマを決め、想いを込めてバザーに向けて活動を進めていきます。

今年のテーマは「“わ” (輪・和・話) になろう!!」というものでこのテーマにはこんな想いを込めました。

地域密着型サービスになり2年ほどが経ち、地域社会というものを考えてみると近年、地域のつながりが様々な要因によって希薄になりつつあるように感じました。しかし、菩提寺地区では、地域の方々がそれぞれ手を取り合って“わ”になって様々な活動をしておられるのを目にしたり、参加させて頂いたりしてきました。ゆめとまでも利用して下さる皆様が地域の方々やボランティアの方と笑顔の会話を弾ませたりと楽しく活動している姿をみてこの“わ”を広げていきたい。また、地域の“わ”につながっていきたく活動していきたいと思ひました。

当日は天気にも恵まれ、たくさんのボランティアの方に支えられ、大盛況で終えることができました。これからもこの“わ”を大切にして地域を盛り上げ、地域とともに活動していきたいと思ひます。関わってくださった皆様、本当にありがとうございました。

～準備風景～

おしどり つつじ祭り

～当日～

お餅つき

今頃、餅つき?! そうです。つつじ祭りのぜんざい用にみなでお餅を手作りしました。蒸し上がった餅米を急いで臼に入れて、「始めは小さくついて…」「こうですか?」「もっと腰を入れて」「がんばって!」とにぎやかにつき上がりました。その後の餅丸めの早いこと! こんもりと盛り上がった丸餅のきれいなこと! 先輩たちはさすがです!

季節外れのお餅つきに活気が満ちていました(^.^)。



ポップ作り

何人かの方が『喫茶コーナー』『物品コーナー』などの文字を筆で力強く書いて下さいました。その後文字の周りを思い思いの色の絵具で華やかに彩って下さいました。オレンジ、黄色、青…躍動感あふれるポップが完成です!!

カラフルな箱作り

つつじ祭りに向けて、ご利用者様と一緒にカラフルな箱作りをしました。段ボール箱にハケで水のを塗り新聞紙を貼り、また水のを塗り上からいろんな模様の端切れの布を貼りました。一人ひとり用のとてもいい箱ができました。



「わ」 輪 和 話 になろう!!

庭にはテントを張り、物品販売!! 数えきれないほどたくさんいただいた品はほとんどが100円で!



屋内ではボランティアさんによる手作り食器やケーキ・草木染めの品々の販売!! 喫茶も多くの方が来られ、大盛況でした!!

